

## Creative Joint Seminar in HIROSHIMA 2017 「近作について」参加記

大西麻貴氏、百田有希氏による「近作について」の講演会が、昨年12月1日に開催されました。講演会参加者179名、懇親会参加者38名と大盛況の講演会となりました。今回は広島県建築士会とJIAとの共催という初めての試みでもありました。

事業委員長 藤井 秀幸

幼少の頃、あるいは学生の頃、小さな窓から見たご自身の記憶に刻まれている風景を覚えていますか？彼らは、その窓へ至る経路、そこでの体験や経験が呼び起こす記憶を紡ぐことそのものを建築化する試みを語ります。街角での経験、クライアントからの要望、大切な要素、建物への要望やプログラムなど。それぞれのパーツを組み合わせ、繋がっていくような構成（脳内で認知される事象の連続性からくる場の個性）と、敷地条件を踏まえた街並みとの連続性のようなものを繋ぎ合わせながら。

講演は事務所の立地説明の後、大西麻貴氏の朗読から始まりました。今泉みね著「名残の夢：蘭医桂川家に生まれて」から、「あのころの芝居見物」の中の一節。途中で朗読の場所が分からなくなっちゃいながらも、聴衆を惹きつけました。その後、住宅や公共プロポーザルの紹介が続き、百田有希氏の論理的な説明と大西氏の優しい言葉からのクリアな表現力に魅せられていきました。

これから関わる大きなチームプロジェクトの紹介では、まちとの関わり方を建物の機能そのものに置き換えるなど、プロジェクトをまちづくりと見立てるようなアイデアを、豊富なスケッチでご説明いただきました。連続性を伴った論説と、瑞々しい感性で壮大なプロジェクトに臨もうとする姿勢に、大いに感銘を受けました。このプロジェクトの壮大さに、皆様は大変驚かれたようです。

多様な経験を受け入れ、それを要素として建築化しようとする彼らのお話を聴けたことは良い経験となり、聴衆の皆さんを勇気付けたのではないかと思います。経験の連続性や場所の意外性の面白さは、なかなか完成写真などでは伝えること、表現することが難しい。それが目下の悩みだそうです。それを補って余りある表現力をお持ちのお二人。公共的なプロジェクトで空間体験させていただく機会が訪れる日が楽しみです。

今回は初めてのJIA広島地域会との協同主催でした。今後も活動の交流機会が増えることを期待します。ご尽力いただいた関係者の方々に謝意を申し上げます。



JIA広島地域会長 千原 康弘

講演後の懇親会では、後輩の学生たちが二人を取り囲み、熱心に、そして緊張しながら話しを聞く姿を見て、本当にこの企画をして良かったと思いました。

初めての共催、事業に対するスタンスの違いに戸惑うこともありましたが、ご協力いただいた皆様のお蔭で、無事講演会を成功させることができましたと感じています。今後も広島県建築士会など、他会と連携したイベントを開催して、広島の建築文化発展に貢献できる活動の場を広げていきたいと思っております。

さて講演会では、大西氏の「朗読」に込められた二人が求める「建築」のあるべき姿、建築を利用する人々がそこへ至るまで、またその場において様々な空間体験ができるように工夫していることが伝わりました。また、スケッチを挟み語られる彼らの作品紹介は、ゆったりとしたテンポが心地良く、枕元で子どもに絵本を読み聞かせをするような、とてもリラックスできる時間が過ぎていきました。彼らの作る建築作品もきっとこのような時間が流れているのかなあ…。建築家の作品には、壮大な物語と地道な作業の積み重ねが存在しています。短い時間でしたが、二人が「建築」に込めた膨大なエネルギーを感じ取ることができました。

「建築」は空間体験するのが一番ですが、講演会によって、作品の意味や作者の思考を知ること、とても刺激的な体験だと改めて思いました。今後も定期的に、広島県の建築愛好家の皆さんと有意義な時間を過ごせるように、このような講演会を企画・提供していきます。ご協力いただいた関係者の皆様、ありがとうございました。次回もよろしくお願いいたします。

MONTHLY 建築士  
No.130

HIROSHIMA



## 表紙写真について

### 焼山高台の古民家

- 設計監理 / EnLohasDesign 栄花彰子
- 施工 / 高橋工務店株式会社
- 所在地 / 呉市焼山西
- 用途 / 専用住宅
- 構造規模 / 木造平屋
- 敷地面積 / 230.18㎡
- 建築面積 / 132.50㎡ (40.15坪)
- 延床面積 / 119.50㎡
- 竣工 / 2016年9月



明治時代からの古民家を、一人暮らしのおじちゃんの終の棲家として、また孫の代まで繋げる価値のある家にと改修。

冬の寒さと老朽化が一番の心配どころであったが、断熱対策・構造補強対策を漏れなく計画し、実現した。建物全体を外側から断熱材気密材で包囲し、内部は真壁の趣ある意匠を活かしながら、温熱環境を大きく改善。昭和時代の無理の多い増改築部分を本来の架構に戻しつつ、さらに耐力壁などで適切に補強して安定感のある構造体に再生。根継ぎなどをして、古い材や架構を

活かし組み立て直していくことは、新しく組み立てるよりも大変な作業であるが、それにより歴史や暖かさを感じさせてくれる魅力的で価値ある空間に蘇る。

また、居室の配置は現状の生活に合うよう構成し直し、LDKを縁側に向けて配置。日々を楽しく快適に過ごせるよう、家全体を暗くしていた内縁を外縁にし、南側の増築部分を撤去し、各居室を明るく広く繋げつつ、大きな小屋裏を利用してロフトを造るなどして、奥行きのある空間を演出した。

## CPD認定プログラム(3月の広島県内実施分)

2月5日現在

日時	プログラム名	単位	主催	連絡先
3/9	技術セミナー (広島)	3	空気調和・衛生工学会	082-244-1770
3/14	広島県広島市 建設業スキルアップセミナー【A-午前コース】	3	建設情報化協議会	03-6869-0586
3/14	広島県広島市 建設業スキルアップセミナー【C-終日コース】	6	建設情報化協議会	03-6869-0586
3/14	構造設計一級建築士定期講習 (FE)	6	建築技術教育普及センター	03-6261-3310
3/14	広島県広島市 建設業スキルアップセミナー【B-午後コース】	3	建設情報化協議会	03-6869-0586
3/16	第15回鋼構造実験見学会	3	日本建築学会	082-243-6605
3/19	コンクリート構造物の耐久性に関する基礎知識	6	建材サービスセンター	03-3963-2011
3/20	コンクリート構造物の耐久性に関する基礎知識	6	建材サービスセンター	03-3963-2011

### ぷろじえくと ニュース

#### 春の原田町探訪会 ~中世の史跡を歩く・ミル~

尾道支部

3月24日(土)、原田町探訪会を行います。ガイド役に加藤慈然氏と奥忠直氏をお招きし、原田町の中世の史跡を訪ねる企画です。

■スケジュール

- 10:00 受付 原田芸術文化交流館 (旧原田中学校)
- 10:30 ガイダンス
- 11:30 妙教寺 (中世墓石郡見学)
- 12:00 昼食
- 13:00 最円寺 (小原乱軍記解説)
- 14:30 原田芸術文化交流館 まとめ・カフェにて休憩
- 15:00 解散

■定員 30名 ■参加費 1,000円 (会員無料)

■ガイドプロフィール

- ★加藤慈然 (かとう じねん) 氏…「妙宣寺」住職。尾道観光協会理事。内閣府地域活性化伝道師として活躍。尾道市の観光に詳しく、特に仏教の歴史に造詣が深い。
- ★奥忠直 (おく ただなお) 氏…尾道市職員。加藤氏と共に「尾道の史跡を歩く・みる」活動を主宰。広島大学大学院修了。「中世の土地管理制度」専攻。

■申し込み・問い合わせ先  
尾道支部 TEL 0848 (23) 5300

竹中工務店は「最良の作品を世に遺し、社会に貢献する」という経営理念のもと、手掛ける建築の一つひとつを丹精込めてつくってきました。これからも絶えず人々との対話を重ね、技術の研鑽を続けることで、時代が求める最良のソリューションを提供していきます。そして、サステナブル社会を実現し、地球の未来につないでいきます。

想いをかたちに 未来へつなぐ  
TAKENAKA

### 「より早く・より公正に・より親切に」をモットーに より確かなサービスを提供します

- 指定確認検査機関
- 登録建築物エネルギー消費性能判定機関
- 住宅瑕疵担保責任保険業務
- 建築物省エネルギー性能表示制度 (BELS) 評価業務
- 指定構造計算適合性判定機関
- 適合証明業務 (フラット35)
- 調査診断業務 (遵法性調査等)
- すまい給付金関連業務
- 登録住宅性能評価機関
- 長期優良住宅認定審査業務
- 耐震診断判定業務

株式会社 ジェイ・イー・サポート

本社 〒730-0013 広島市中区八丁堀15-8-6F  
TEL: 082-836-3300 FAX: 082-228-8201  
支店: 東京 事務所: 福岡  
e-mail: mail@jesupport.jp

URL <http://www.jesupport.jp/>

### 新築住宅 環境 ECO 対策

### 新築工事から住宅リフォーム マンション改修まで

## お任せ下さい!

〒731-0135 広島市安佐南区長束4丁目16-2  
TEL: 082-238-1511 FAX: 082-238-1513

ディーエス・ハマモト 検索

株式会社 ティーエス・ハマモト

## 安全で安心な住まいづくりをサポートします。

- ◆ 建築確認・検査
- ◆ 住宅性能評価
- ◆ フラット35 適合証明
- ◆ 長期優良住宅技術審査
- ◆ 低炭素建築物技術審査
- ◆ 住宅かし担保責任保険
- ◆ 省エネ関連業務
- ◆ すまい給付金サポート
- ◆ リフォーム評価ナビ
- ◆ 地域型住宅グリーン化事業申請窓口
- ◆ ベターリビングリフォーム審査業務

指定確認検査機関・登録住宅性能評価機関  
株式会社 広島建築住宅センター  
URL: <http://www.hkjc.co.jp>

本社 〒730-0013 広島市中区八丁堀 15-10  
TEL (082) 228-2220 FAX (082) 228-2231  
営業所 〒720-0034 福山市若松町 8-22  
TEL (084) 928-3979 FAX (084) 928-3974

# 県外見学会「山口県旧県庁舎・旧県会議事堂」に参加して

広島支部 水守 寛敏

昨年11月18日(土)の県外見学会に参加したので、以下にその概要を示す。

今回は、広島大学大学院の水田丞助教を講師として招聘し、防府市の「防府天満宮」、山口市の「常栄寺(雪舟庭)」「瑠璃光寺」「洞春寺」と「山口県旧県庁舎・旧県会議事堂」を巡る盛り沢山な内容であった。水田助教は、広島県へリテージマネージャー養成講習会の講師も務めておられ、分かりやすいご説明であった。



防府天満宮の社殿は1952年(昭和27年)に火災で焼失し、本殿の再建[1955年(昭和30年)～1958年(昭和33年)]には、屋根の棟木を低く抑え、屋根勾配を緩くし、尾州檜を使用している。

常栄寺雪舟庭は今から約500年前、大内政弘の別荘として雪舟に築庭させたものと伝えられ、国の史跡及び名勝に指定されている。内庭の広さは約30aで、東・西・北の3方が山林とし、北側に滝を掛け、中央には無染池(心字池)が設置され、その周囲には輝岩を使用した立石(庭石)を豊かに配している。



瑠璃光寺五重塔は現存する中で10番目に古く、日本三名塔の一つである。相輪の先端まで31.2m、屋根勾配は緩やかに広く張り出し、塔身は上層ほど間を縮めて胴を細く見せ、二重目には廻縁・高欄があり、和様を主体に一部が禅様の造りになっている。



洞春寺の本堂は江戸時代に焼失して再建されたが、山門は国清寺として創建当時のものと考えられ、構造は四脚門、屋根は切妻造り、椽皮葺で、彫刻のない大きな板葺又は当時の禅風山門の特色をよく表している。また、観音堂は桁行三間・梁間三間・一重もこし附入母屋造り・銅板葺の建築物で、蹴込板には色彩を施した蓮の彫刻があり、山門とともに重要文化財である。



山口県旧県庁舎



旧県会議事堂

山口県旧県庁舎及び県会議事堂は1916年(大正5年)に完工し、設計者は大熊喜邦や武田五一らである。近代的な建築様式と伝統的な和様式が融合した貴重な建築物として、1984年(昭和59年)に国の重要文化財に指定された。旧県庁舎・旧県会議事堂とともに煉瓦造・二階建てで、腰壁・窓台などを花崗岩とする他は表面モルタル塗で、横目地を入れて石造風に見せている。



# 第34回 呉建築セミナー

## 赤松佳珠子「Essence Behind」

呉地区支部 武内 盟子



昨年11月9日に開催した第34回呉建築セミナーでは、赤松佳珠子先生に「Essence Behind」のテーマでご講演いただきました。「Essence Behind」とは、先頃亡くなられた小嶋一浩氏との共著のタイトルでもある「背後にあるもの先にあるもの」を意味するそうです。

先生は建築の背景には何があり、何を見据えるかを、「TIME」「WIND」「LIGHT」「STRUCTURE」「ACTIVITY」の5つの要素で考えられています。例えば「TIME」は、自然を征服するような人工的なランドスケープではなく、延々と続いてきた自然のものに寄り添うように。「WIND」は建築する場所の自然の風を取り入れるように。「ACTIVITY」は意思を持つ人の流れをシミュレーションして設計をイメージする、といった地道な考察を繰り返されるのだそうです。

そうして小嶋氏とのプロジェクトの中から、思い出深い作品を紹介してくださいました。

道路とJR在来線、新幹線に囲まれた中州的な場所への建築で、いろいろな制約があったアストラムライン「新白鳥駅」では、駅と周辺とのスピード感が違うために屋根を設置し、屋根の開口部から光と風が抜けるように設計されたそうです。

熊本地震で大破した宇土市役所のすぐ隣の宇土小学校は、地震による損傷が全くなく、避難所として機能し、地域の方に喜んでてもらえたことが嬉しかったそうです。

先生の事務所がある「恵比寿SAビル」は、日影規制

のクリアのために中間階を切り取る形になっており、かつてはビル利用者だけが独占していた裏側の公園の緑を、道行く人たちにも感じてもらえる設計となっています。

また復興のシンボルとして設計された釜石東中学校・鶴住居小学校は、全面ガラス張りの壁が高台から明るい光を放ち、いまだに真っ暗な地域の「町の明かり」となって人々を勇気づけています。これは、小嶋氏が特にこだわって設計されたところだそうです。

これらの設計はすべて内部空間から始められるそうで、5要素を考慮しながらスタディを繰り返し、平面を決めてから立面にとりかかるとのことです。建築を絵画や彫刻のように設計される建築家が多い中、人の営みを重視した作品を創ってこられたことが十分伝わってきました。

先生は、設計事務所で働くとは思っておられなかったそうですが、大学時代の講師だった伊藤豊雄氏から、「君ならもっと自由に、もっと楽しんでやれるはず」と言われたことで、建築の楽しさに気付かれたそうです。

セミナー後のレセプションも大盛況。気さくな赤松先生との建築談義、酒談議に花が咲きました。次回もたくさんの方のご来場をお待ちしています。



指定確認検査機関(中国地方整備局長指定第1号) 登録住宅性能評価機関(中国地方整備局長登録第5号) 登録省エネ判定機関(中国地方整備局長登録第3号)  
BELS 低炭素建築物 長期優良住宅 建築確認 住宅瑕疵保険 フラット35 適合証明 住宅性能評価 省エネ適判

ハウスプラス中国は  
迅速、的確な審査で、皆様の建物の  
安全、安心をサポートします。



中国エリアをすっぽりカバーしています

中国電力グループ **ハウスプラス中国住宅保証株式会社**  
http://www.jutakuho.com/

広島本店: 広島市中区国泰寺町 1-3-32 国泰寺ビル  
TEL: 082-545-5607 FAX: 082-545-5608  
広島北支店: 広島市安佐南区西原 6-9-40-7 TEL: 082-832-3310 FAX: 082-875-4330  
福山支店: 福山市西深津町 1-10-1 TEL: 084-973-9143 FAX: 084-973-9146